

様式4

第1 事業計画

1 個別事業計画一覧表(1)

令和5年4月1日 現在

目標	事業種目 (メニュー)		事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考	
林業・木材産業の 生産基盤強化	間伐材生産	間伐材生産					円/ha m ³	
		関連条件整備活動						
		うち森林作業道整備						
		合計						
	路網整備・ 機能強化	林業専用道(規格相当)の整備	県内各市町の事業者 等					
		A区分						
		B区分		400m	10,000	10,000	設計・技術審査会設置済	
		C区分						
		補強						
		点検診断						
		森林作業道の整備		5000m	9,000	9,000		
		林道等の機能強化						
		機能強化(単独型)						
		機能強化(一体型)						
		森林作業道の機能強化						
	林業専用道(規格相当)の復旧							
合計		19,000	19,000					
附帯事務費								
総計			19,000	19,000				

目標	事業種目 (メニュー)	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考
森林整備の地域 活動推進	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成促進	県内各市町の事業体 等	400ha	3,200	1,600	令和5年度基金
			70ha	1,340	670	令和5年度基金
		交付金合計				
		基金合計		4,540	2,270	
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林境界の明確化					
		交付金合計				
		基金合計				
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林所有者の探索					
		交付金合計				
		基金合計				
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成・森林境界の明確化に向けた 条件整備	県内各市町の事業体 等	5ha	200	100	令和5年度基金
		交付金合計				
		基金合計		200	100	
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 都道府県推進事務	山口県		47	47	令和5年度基金
	交付金合計					
	基金合計		47	47		
(森林整備地域活動支援対策のうち) 市町村推進事務						
	交付金合計					
	基金合計					
	交付金総計					
	基金総計			4,787	2,417	

目標	事業種目 (メニュー)		事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考
再造林の 低コスト化 の促進	低コスト 再造林対策	低コスト造林の支援	県内各市町の事業体 等				
		うち一貫作業システム					円/ha 植栽樹種： 植栽本数： 本/ha
		うち低コスト造林		1.50ha	1,485	990	527,500円/ha 具体的な施業： 低密度植栽 植栽樹種：スギ 植栽本数：2,000本/ha
		うち下刈り					円/ha 下刈り回数： 回目
		機械器具の整備					資機材の種類：
		関連条件整備活動					
		うち森林作業道の整備					
		合計			1,485	990	
		附帯事務費					
		総計			1,485	990	

(注)

- 1 「間伐材生産」及び「路網整備・機能強化」の事業実施主体については、林野庁長官が別に定める考え方に則って都道府県知事が選定した林業経営体、本事業の対象となる事業実施主体を記載
- 2 「間伐材生産」及び「路網整備・機能強化」の各欄については、林野庁長官が別に定めるところにより都道府県知事が設定した生産基盤強化区域内又は市町村森林整備計画に定める特に効果的な施業が可能な
- 3 「実施市町村」は、事業実施主体が事業を予定している市町村名を記載すること。
- 4 「事業量」、「事業費」及び「国費」については、事業種目ごとに合計を記載し、間伐材生産、路網整備・機能強化については、2事業の総計を「総計」欄に記載すること。
- 5 「間伐材生産」は、定額の単価と間伐材生産量を備考欄に記載すること。
- 6 「路網整備・機能強化」の「林業専用道（規格相当）」については、設計・技術審査会の設置状況を備考欄に記載すること。
- 7 「森林整備地域活動支援対策」については、「交付金」「基金」別に記載することとし、備考欄に事業実施年度も記載すること。
- 8 「低コスト再造林対策」は、定額の単価及び具体的な施業、植栽樹種、植栽本数、下刈り回数、資機材の種類を事業種目に応じて備考欄に記載すること。

* 行については、適宜加除のこと。

1 個別事業計画一覧表（2）

<合計>

目標	メニュー	実施内容	事業実施主体	事業費 (千円)	国費 (千円)	地域 提案	備考
山地防災情報の周知				0	0		
森林資源の保護				909	454		
林業の多様な担い手の育成				10,788	5,394		
林業経営体の育成				99,996	29,780		

<個別事業計画>

森林資源の保護	森林環境保全の推進	森林保全巡視指導員の配置	山口県	909	454		
林業の多様な担い手の育成	人材の確保・育成・定着	造林・保育作業者の確保に向けた基礎的な技術研修会の開催	山口県	1,200	600		
林業の多様な担い手の育成	人材の確保・育成・定着	森林施業プランナーを対象とした森林資源のデータ解析手法を習得するための研修会の開催	山口県	4,000	2,000		
林業の多様な担い手の育成	人材の確保・育成・定着	事業の合理化・雇用管理改善指導、改善計画作成指導	山口県	834	417		
林業の多様な担い手の育成	労働安全の確保	作業現場における巡回指導の実施	山口県	1,294	647		
林業の多様な担い手の育成	労働安全の確保	振動障害予防安全講習会の開催、特殊診断の受診促進	山口県	1,360	680		
林業の多様な担い手の育成	労働安全の確保	安全な伐木作業に関する高度な知識・技能の習得及び指導能力向上を目的とした指導者の育成	山口県	2,100	1,050		
林業経営体の育成	林業経営体育成対策（林業機械リース支援）	ハーベスタ 1台 その他（グラップル）1台	1事業体	34,425	9,911		
林業経営体の育成	林業経営体育成対策（林業機械リース支援）	ハーベスタ 1台 フォワーダ 1台	1事業体	54,780	16,599		
林業経営体の育成	林業経営体育成対策（林業機械リース支援）	その他（グラップル）1台	1事業体	10,791	3,270		

(注)

- 1 メニューについては、別表4に定める事項を記載すること。
- 2 実施内容については、森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等交付等要綱（平成30年3月30日付け29林政第893号農林水産事務次官依命通知）別表2のIの2のメニュー欄に掲げる内容を踏まえ、わかりやすく簡潔に記載すること。
- 3 目標ごとに事業費及び国費の合計を記載すること。
- 4 地域提案事業は、個別事業計画ごとに地域提案の欄に「○」を記載すること。
- 5 実施地域及び項目ごとの積算基礎（実施数量、事業費の内訳）を備考欄に記載すること。
- 6 「林業経営体の育成」の実施内容、事業実施主体、事業費、国費及び備考欄については、林業機械リース支援を活用する事業実施主体ごとに記載することとし、実施内容欄については導入予定機械名及び台数を記載すること。また、機械の再貸付けを行うものについては、備考欄に「再貸付」と記入すること。

* 行については、適宜加除のこと。

2 計画主体ごとに定める指標（全体指標）

目標	事業種目 (メニュー)	全体指標	指標設定の考え方 (目標との関連性)	現状値			目標値			備考
				数値	単位	年度 (西暦)	数値	単位	年度 (西暦)	
林業・木材産業の生産基盤強化	高性能林業機械等の整備	素材生産量(目標値)	やまぐち農林水産業振興計画における県産木材供給量の目標値に準じた値	305	千m3	R5 (2023)	447	千m3	R10 (2028)	
	林業機械作業システム整備 【素材生産型】	素材生産性(目標値)	選定経営体の選定基準における伸び率を現状値に乗じたもの	7.0	m3/人・日		8.4	m3/人・日		
	木材加工流通施設等の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	現状の他県材利用分を県産材に置き換えかつ県内需要の増加分に応じた値	217	千m3	R5 (2023)	281	千m3	R10 (2028)	増加量 64千m3 増加率 29%
	木材加工流通施設整備	素材生産量(目標値)	やまぐち農林水産業振興計画における県産木材供給量の目標値に準じた値	305	千m3		447	千m3		
	木質バイオマス利用促進施設の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	現状の他県利用分を県産材に置き換えかつ県内需要の増加分に応じた値	217	千m3	R5 (2023)	281	千m3	R10 (2028)	増加量64 千m3 増加率 29%
		木質バイオマス利用量(増加量)	やまぐち農林水産業振興計画における発電・熱利用事業者の森林バイオマス需要を満たす供給量増分に応じた値	119	千m3		171	千m3		増加量 52千m3
森林資源の保護	森林資源保護の推進									
	森林環境保全の推進	指導等面積の増加 (保安林指定面積)	保安林の適正な指定・管理を進め、森林の公益的機能を確保し、森林環境の保全を図る	1065	百ha	R5 (2023)	1085	百ha	R6 (2024)	20百ha増 (1.8%増)
林業の多様な担い手の育成	人材の確保・育成・定着	素材生産量(目標値)	やまぐち農林水産業振興計画における県産木材供給量の目標値に準じた値	305	千m3	R5 (2023)	333	千m3	R6 (2024)	
	労働安全の確保	認定事業主数	やまぐち農林水産業振興計画における林業認定事業者の確保・育成の目標値に準じた値	18	事業体	R5 (2023)	20	事業体	R6 (2024)	
		労働災害発生件数	労働災害の発生件数を15%/5年減少	23	件	R5 (2023)	22	件	R6 (2024)	
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援)	素材生産量(目標値)	やまぐち農林水産業振興計画における県産木材供給量の目標値に準じた値	305	千m3	R5 (2023)	333	千m3	R6 (2024)	
		素材生産性(目標値)	選定経営体の選定基準における伸び率を現状値に乗じたもの	7.0	m3/人・日		7.3	m3/人・日		
再造林の低コスト化の促進	コンテナ苗生産基盤施設等の整備	コンテナ苗の生産量(増加率)	充実種子選別装置の導入により、発芽能力の高い種子を、コンテナ容器への直接播種を可能とすることで育苗期間の短縮を図り生産者を増加させる。	68	千本	R5 (2023)	110	千本	R10 (2028)	増加率 62%

(注)

- 1 目標単位での事業計画がある場合は、該当する全体指標について記載すること。
- 2 メニュー及び全体指標については、別表4に定める事項を記載すること。ただし、目標「林業の多様な担い手の育成」における全体指標の一部及び「森林資源の保護」における全体指標については、別表4を踏まえ、地域の実情に応じたものを設定すること。また、全体指標ごとに定める()書き内の増加量、増加率等については備考欄に記載のこと。

* 行については、適宜加除のこと。

3 事業実施主体ごとに定める指標（個別指標）
 (1) 森林整備・林業等振興整備交付金

目標	メニュー	事業種目	事業実施主体	事業内容	事業費 (千円)	交付金（国費）		
						事業費 (千円)	附 帯 事務費 (千円)	合計 (千円)
林業・木材産業の 生産基盤強化	高性能林業機械 等の整備	林業機械作業シ ステム整備	1 事業体	林業機械導入【素材生産型】	47,520	14,400	0	14,400
			計		47,520	14,400	0	14,400
	木材加工流通施 設等の整備	木材加工流通施 設整備	1 事業体	木材処理加工施設	385,000	175,000	0	175,000
			計		385,000	175,000	0	175,000
	木質バイオマス 利用促進施設の 整備	木質バイオマス エネルギー利用 施設整備	1 事業体	木質バイオマスエネルギー利用 施設	176,671	88,335	0	88,335
			計		176,671	88,335	0	88,335
合 計				609,191	277,735	0	277,735	
再造林の 低コスト化の促進	コンテナ苗生産 基盤施設等の整 備	コンテナ苗生産 基盤施設等整備	山口県	充実種子選別装置	7003	3501	0	3501
			計					
合 計					7003	3501	0	3501
総 計					616,194	281,236	0	281,236
	うち地域提案							